



# 文田健一郎選手が金メダル

## レスリング世界選手権グレコローマンスタイル59キロ級

文田健一郎選手が、8月22日にフランスのパリで開催されたレスリングの世界選手権に出場し、男子グレコローマスタイル59キロ級に初出場で優勝し、金メダルを獲得しました。

日本の男子選手が世界選手権で金メダルを獲得するのは、1983年大会57キロ級の江藤正基さん以来34年ぶり史上4人目の快挙を成し遂げました。

文田選手は、葦崎工業高校レスリング部の監督である父親の文田敏郎さんのもと、幼少期よりレスリングに興味を持ち、中学1年生から本格的にレスリングを始めました。

父親と同じグレコローマスタイルを志し、葦崎工業高校へ進学し、2011年から2013年の全国高校生グレコローマン選手権と国体で3連覇を達成しました。卒業後は、グレコローマスタイルが盛んな日本体育大学へ進学しま



した。世界選手権優勝に至るまで父親の敏郎さんとの二人三脚により、中学生の頃から数々の成績を収めています。

市では文田選手の功績を祝して、庁舎玄関へ新聞号外の掲示と、横断幕を設置し、市役所庁舎と二コリへお祝いの懸垂幕を設置しました。また、文田選手に対し、葦崎市民栄誉賞を授与することが決定しました。同賞の授与は、20



10年の創設以来3人目となり、今後、授与式を行う予定です。

市民栄誉賞は、学術や芸術、スポーツなどの分野で顕著な功績のあった個人・団体を表彰し、過去には、葦崎高校や山梨学院高校でサッカー部の監督を務めた横森巧さん、ノーベル医学・生理学賞を受賞した大村智博士が受賞しています。

9月5日(火)、レスリング世界選手権に出場した文田健一郎選手が、荏崎市役所へ優勝の報告に来庁されました。市民の皆さんや職員一同に迎えられる、割れんばかりの拍手に文田選手も驚いており、喜んでる様子でした。

内藤市長から世界選手権の様子や、レスリングでの苦労話、そして何より金メダルを獲得した喜びについてお伺いしました。

市長 この度は、金メダル誠におめでとうございます。

文田 ありがとうございます。自分の力を全て出し切って優勝することができました。



# 目標は3年後・・・東京オリンピックで金メダル

市長 レスリングを始めたのはいつごろですか？

文田 本格的に始めたのは中学生のころです。それまでも少しゃっていたのですが、本気ではなく試合も全然出ていませんでした。

市長 中学生の時から減量で給食も食べられずにゼリーを食べていたとお聞きしました。

文田 成長期で身体もできていなかったもので、少しの体重でも落とすことが大変でした。皆と同じ給食を食べたかったですけど・・・

市長 今でも減量は苦しいですか？

文田 苦しいですね。試合の前は10日間で8〜9キロくらい落とします。

市長 世界を目標に掲げたのはいつですか？

文田 高校に入るときにオリンピックを目標にし、米満先輩がオリンピックで金メダルを獲得する瞬間を見て、この場所に自分も立とうと思いました。

市長 今後はチャンピオンの座を守ることが大変だと思います。

文田 市民栄誉賞を受け取ることでも決定し、より刺激になりました。3年後に向けてこれからも頑張って、東京オリ



▲文田選手が撮影した猫の島の写真

ンピックでしっかりと成績を残さなきゃなと気が引き締められました。

市長 話は変わりますが、猫が好きなんですか？

文田 そうです！猫が好きです！

市長 猫の島に行ったとお聞きしました。

文田 福岡に猫がたくさんいる島がありまして、一人で行って来ました。いっぱい写真を撮って来ました！

猫は見ていただけで癒されるので、普段はいろいろな猫カフェめぐりをしています。猫からパワーをもらい、リフレッシュして、これからもトレーニングを頑張ります。

市長 文田選手の今回の功績は、市民の皆さんに希望や勇気を与えてくれました。荏崎

の若い人たちに何かメッセージをお願いします。

文田 僕が憧れてきた米満先輩たちと同じように今回のこのような成績を残すことができたのは、自分が諦めずに頑張ってきたからだと思います。頑張れば叶うと思うので、皆さんも諦めずに頑張ってくださいと思います。自分を目標にとまでは言いませんが、そういう存在になれるようにこれからもがんばります。

市長 最後に、今の目標を教えてください。

文田 3年後の東京オリンピックで金メダルを取ることです。



▲荏崎工業高校の後輩たちと記念撮影